

◆◆ ごあいさつ ◆◆

2026年度より、日本臨床腫瘍薬学会(JASPO)の理事長を拝命いたしました松井礼子です。

JASPOは2010年10月に研究会として発足し、本年で16年を迎えます。現在では約7,000名の会員を擁する学会へと成長しており、その理事長という重責を担うこととなり、身の引き締まる思いです。これまで本学会の発展を支えてこられた歴代理事長をはじめ、役員、会員の皆様のご尽力に深く敬意と感謝を申し上げます。

JASPOには、病院、薬局、大学など多様な立場の薬剤師が集い、臨床・研究・教育の各分野で活発な活動が行われています。この多様性と実践力こそが、本学会の大きな強みであると感じています。

近年、がん医療は大きく進歩し、IO(Immuno-Oncology)製剤の使用拡大や抗体薬物複合体(ADC)製剤の登場等により治療の選択肢は広がる一方、副作用管理や治療マネジメントはますます高度化・複雑化しています。このような時代において、専門性を高めた薬剤師を中心に連携し、医療機関の枠を越え、地域も含めたチーム医療で患者さんに最適な医療を届けること、そしてその実践をエビデンスとして社会に発信していくことが重要です。JASPOとしても、臨床・研究・人材育成の側面から会員の皆様の活動を支え、患者さんや社会に貢献できる学会であり続けたいと考えています。

今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和8年3月

一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会 理事長 松井礼子



◆◆ 入会について ◆◆

1 会員種別

- ◆ 正会員 薬剤師およびがん薬物療法関連領域に従事する個人
- ◆ 学生会員 大学学部生及び大学院生 ※社会人学生は正会員の扱いとなります
- ◆ 賛助会員 この法人の目的に賛同し、この法人を援助する個人および団体

2 入会方法

▶ <http://jaspo-oncology.org/>

学会ホームページより手続きを行ってください



3 年会費(1~12月) ※年度途中の入会でも減額はありせん

正会員 ▶ 8,000円 学生会員 ▶ 2,000円 賛助会員 ▶ 30,000円 / 1口

問い合わせ先

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会事務局

〒100-0003
東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル(株)毎日学術フォーラム内

TEL 03-6267-4550 E-mail jaspo@mynavi.jp



JASPOのロゴマークは青空のようなブルーで表記し、先頭に虹をイメージした配色の4枚の花びらをかたどっています。これは病院、薬局、大学、製薬企業など多様な薬学関連の人々が、がん患者のために集結して協力していく本学会の理念とともに、JASPOが患者・社会に希望をもたらす存在であろうとする姿勢を表現しています。

日本臨床腫瘍薬学会 (JASPO) について

本会は**病院、薬局、大学、製薬企業**などに属する薬剤師やがん関連領域に関わるすべての人々が連携・協力し合うとともに、がん薬物療法に関する学術研究の進歩や科学的根拠のあるがん薬物療法の開発・普及により、抗がん薬による最善の治療効果の実現、副作用の軽減、重篤な健康被害の未然防止を図り、がん医療の発展や公衆衛生の向上に寄与することを目的とした学会です。

がん薬物療法(支持療法を含む)に関する以下の事業を行っています

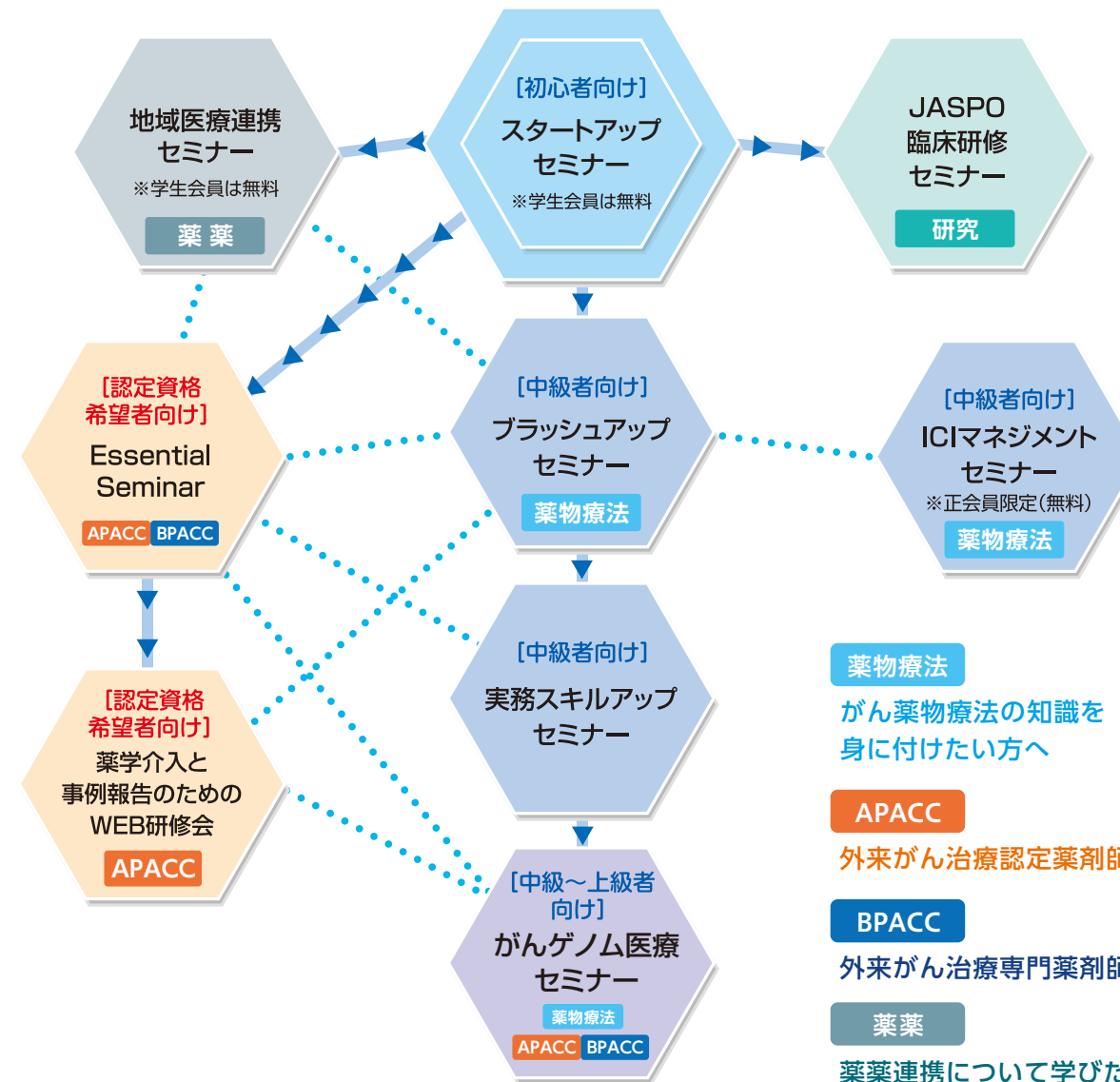
<p>1 学術大会、講演会、セミナー、研修会の開催</p>	<p>2 病院と薬局の連携の強化・推進</p>	<p>3 臨床研究の支援、情報交換、相互交流の推進、調査研究の実施</p>
<p>4 がん患者、家族に対する啓発</p>	<p>5 専門性を有する薬剤師の養成・認定</p>	<p>6 会誌の発行、書籍の出版</p>

会員になると? 5つのメリット

<p>1 学術大会、セミナーなどの参加費が優遇されます</p>	<p>2 会員間での質問や、会員専用のメーリングリストに参加し情報交換ができます</p>	<p>3 外来がん治療認定薬剤師 (APACC) 外来がん治療専門薬剤師 (BPACC) の受験資格が得られます</p>	<p>4 セミナーやハンドアウトの会員優先申し込みができます</p>	<p>5 JASPO 学術大会で発表することができます</p>
---------------------------------	--	--	------------------------------------	---------------------------------

主なセミナーのご紹介

2024年12月現在



- 薬物療法**
がん薬物療法の知識を身に付けたい方へ
- APACC**
外来がん治療認定薬剤師資格関連
- BPACC**
外来がん治療専門薬剤師資格関連
- 薬業**
薬業連携について学びたい方へ
- 研究**
研究を志す方へ

学生会員募集

学生会員特典

- ・スタートアップセミナーと地域医療連携セミナーの参加費が無料
- ・日本臨床腫瘍薬学会学術大会の参加料が無料
- ・「日本臨床腫瘍薬学会がん治療認定薬学生エキスパート (PSECC)」制度が開始
がん薬物療法の知識・技術を備えた薬学生を養成し、国民の保健、医療、および福祉に卒後早期から貢献できる薬剤師になることが出来るように「がん治療認定薬学生エキスパート (PSECC) 認定制度」を始めました。
※社会人学生の場合は正会員となりますことをご承ください。

◆◆ 外来がん治療認定薬剤師・専門薬剤師 ◆◆

外来がん治療認定薬剤師 (APACC) は、

- ◆ 外来がん治療を安全に施行するための知識技能を習得した薬剤師
 - ◆ 患者とその家族を、地域がん医療においてトータルサポートできる薬剤師
- の養成を目指して創設された認定制度です。

外来がん治療専門薬剤師 (BPACC) は、APACCに加え

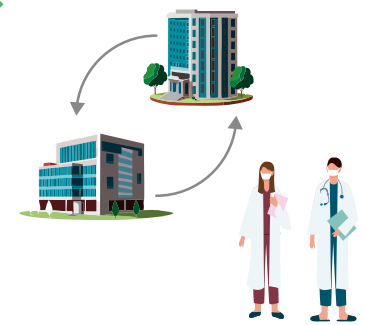
- ◆ 病院と薬局が緊密に連携して、がん薬物療法に対応できる薬剤師
- の養成を目指しており、専門医療機関連携薬局制度に対応しています。



制度の詳細はホームページをご確認ください。

◆◆ がん診療病院連携研修 ◆◆

本研修は、がんの専門的な知識や技能に加え、臨床経験を修得し、病院と緊密に連携してがん薬物療法に対応できる薬局薬剤師を養成することにより、外来がん治療を安全・有効に施行するとともに、地域がん医療において、患者とその家族をトータルサポートできることを目的としています。
全国の研修認定病院 (2024年8月現在 214 施設) で充実した研修を受けることができます。研修への応募をお待ちしております。



◆◆ 海外研修派遣事業 ◆◆

本研修は、がん領域の専門認定を有した薬剤師を対象として米国ニューヨーク州にあるがん専門病院およびPharmacy schoolで、施設見学および双方向性コミュニケーションを通じた多角的なエンパワーメントによるがん医療の発展を目的としています。
2022年度は、Memorial Sloan Kettering Cancer Center, New York Oncology Hematology Cancer Center, Touro college of pharmacyで研修を行いました。
海外渡航や留学の経験の無い方も研修に参加しておりますので、英語に臆することなく熱い気持ちの応募をお待ちしております。



◆◆ 日本臨床腫瘍薬学会雑誌について ◆◆

日本臨床腫瘍薬学会雑誌 (Journal of Japanese Society of Pharmaceutical Oncology: JJASPO) は、JASPOの機関誌として日常の臨床疑問や様々な業務への取り組みを研究としてまとめ、発表する場を提供しています。JASPOホームページより、どなたでも閲覧いただくことができます。がん薬物療法に関連した、がん治療の発展につながる投稿論文をお待ちしております。
投稿規程はホームページをご確認ください。

